



# 市議会だより

□発行日 平成27年(2015年) 11月 1 日 □編集と発行 泉南市議会議会報編集委員会 泉南市樽井一丁目 1 番 1 号

電話 072-483-0008 FAX 072-484-2085

市議会ホームページもご覧ください。 <http://gikai.city.sennan.osaka.jp/>

泉南市議会

検索



▲せんなんフェスタのようす

## 第3回 定例会

「平成26年度大阪府泉南市一般会計歳入歳出決算認定について」を原案認定可決  
実質収支9,177万8千円の黒字決算

平成27年第3回定例会（9月議会）は、9月2日から9月25日までの会期で開催されました。

本定例会は、平成26年度一般会計歳入歳出決算認定について、本会議・委員会で活発な議論が交わされました。

詳しくは掲載記事をご覧ください。

## 平成27年第3回定例会

### 一般質問～13名が市政を問う～

一般質問とは、教育、福祉、財政など市政全般に対し、質問し、確認することで、毎定例会において、各議員1人あたり1時間の質問をすることができます。

今定例会では、13名の議員が市政全般にわたる課題や問題点について、一般質問を行いました。

各議員の主な質問項目は次のとおりです。

(各議員から提出された原稿をそのまま掲載しています。  
掲載順位は質問順です。)

おおもり かず お  
**大森 和夫** 日本共産党

#### 一般質問事項

1. 市長に2つの公約実現せまる ①学校の空調整備＝温暖化で近隣でもエアコン設置が進む。「全教室のエアコン設置を求める」決議を真摯に受け止めよ。国の補助金を活用せよ。②こども医療費無料化は中卒まで＝府下でも中卒までの助成は当たり前。子育て支援・定住政策に不可欠。2. 文部科学大臣賞を受賞した市立図書館の幅広い活動を守るために市直営を堅持すること 3. アスベスト被害の掘り起こし、救済に取り組むこと



ふる や まさ とし  
**古谷 公俊**

無所属(自由民主党)



#### 一般質問事項

1. 中小企業支援について ①企業の誘致状況や将来の市としての取り組みは ②起業家の支援の取り組みは 2. 泉南市・部署について ①産業観光課スマート再編 ②観光課・農業課として1本化してみては 3. さわやかバスについて ①年末年始運行中止ではなく運行できないのか ②土日の無料化について ③夜間運行の増加を 4. 次世代を担う教育について ①中学校の教科書について 5. スポーツ活動推進について ①テニスコートの整備と充実を！

かわ べ まさる  
**河部 優** 拓進クラブ

#### 一般質問事項

1. 教育行政について ①総合教育会議の進捗 ②教育問題審議会の進捗 ③学校施設の老朽化に対する今後の考え方についてそれぞれ質問しました。2. 人権行政については、課題を把握するための手法について、人権行政基本方針策定の進捗などについて質問。3. 空き家対策推進措置法による市の動向は。4. 市職員のメンタルヘルス対策について。5. 高齢者福祉施策として4月に策定された第6期計画の活用方策について



まつもと せつ み  
**竹田 光良**

公明党



#### 一般質問事項

本定例会での私の一般質問は4点です。1点目のファシリティマネジメントについては、今後の泉南市のまちづくりの観点から質問しました。2点目の地方創生では、まち・ひと・しごとの雇用の創出をあらためて訴えました。3点目の教育では、泉南中学校の改築を確認し、エアコンの設置では、泉中の改築に合わせた整備を訴え、4点目の水道事業では、広域企業団との合併について質問しました。

なか お ひろ き  
**中尾 広城** 公明党

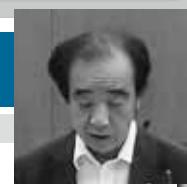
#### 一般質問事項

1. 教育 ①「情報リテラシー教育」について ②「18歳選挙権」について ③「図書館行政」について 2. コミュニティバス ①停留所への配慮について ②スクールバスとしての運用について ③買い物弱者対策としての運用について 3. 障害者施策 ①「障害者差別解消法」について…他 1点 4. 道路行政 ①「バリアフリー基本構想」に基づく整備計画について…他 1点



なり た まさひこ  
**成田 政彦**

日本共産党



#### 一般質問事項

生活困窮者自立支援事業について、公正な業者選定が行われているかについて質問。この事業については、一般競争入札でなくプロポーザル方式（随意契約）で実施されており、生活困窮者自立支援事業について、市の同和事業と深く関わっている人権協会が随意契約でとっており、随意契約について、市の職員がどう関わってきたのか、透明、公正な契約が行われているのかを質問しました。

まつだ ひでよ  
**松田 英世** 無所属

**一般質問事項**

質問内容。プロポーザルガイドラインが出、今まで多数提案型方式が行われ非について質問。生活困窮者自立支援を人権協会が受託。協会自身難。市の先走り。清掃事業はNPO法人化。市の不自然を感じる何かおかしい。街かどデイハウスは行政が誘導的に受託をさせている色あいもあるように感じる不自然さ。このような中味について正しいプロポーザルの在り方について行政へ質問を深めた。



わけ のぶこ  
**和気 信子** 日本共産党

**一般質問事項**

1. FMは、行革で統合、廃止でなく市民の意見と目線を大切にすべき
2. 学校図書館司書を全学校に配置し賃金を上げるべき。学校プール一般開放の周知と利用の拡充を
3. 就学援助費の修学旅行費と給食費は他市並に全額支給を
4. 介護保険の報酬引き下げによる介護職員の処遇と利用のサービスを下げない。総合事業の充実を
5. 高い上下水道料金の引き下げと福祉減免の拡充を
6. 内陸部での防災訓練の実施を。避難所案内板設置を



しぶや まさこ  
**渕谷 昌子** 公明党

**一般質問事項**

1. 医療について ①「ピロリ菌検査」の導入 ②小児ワクチン接種費用の助成 ③成人用肺炎球菌ワクチン接種の個別通知導入
2. 高齢者の健康づくりについて ①認知症チェックサイトの開設 ②健康遊具の公園設置
3. 教育について ①小・中学校における不登校対策 ②教育コミュニティの現状と課題
4. 中学校における空調設置
5. 安全対策について ①「ドライブレコーダー」の青バトへの設置

おかだ よしこ  
**岡田 好子** 公明党

**一般質問事項**

1. 産前・産後ケアについて ①ネウボラ（3市3町でワンステップ拠点、子育て世代包括支援センターを） ②医療費助成 ③赤ちゃんの駅
2. 子どもの貧困について ①食の支援（フードバンクを） ②経済的支援 ③健康面の支援（医療費拡充を）
3. 学習支援
4. 市民サービスについて ①出生届・金婚式（オリジナル記念証のプレゼントを）
5. 教育について ①教育現場の使命（教育方針、目標達成の為の方策への理想は）

みなみ よしのり  
**南 良徳** 心政クラブ

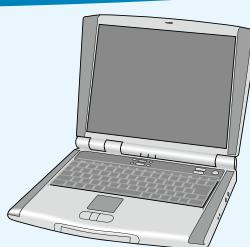
**一般質問事項**

今定例会では、大綱5点について一般質問をいたしました。まず、地方創生関連で、りんくう南浜公園整備について市の考え方を質しました。次に学校施設老朽化対策のうち泉南中学校整備で改築か大規模改修かについて教育委員会の方針について答弁を求めました。次に旧樽井幼稚園跡地の防災拠点整備と谷口池整備の進捗について質し、両整備共、予定通り推移しているとの確認をいたしました。

**インターネットで議会の生中継・録画中継が見られます**

泉南市議会では、ユーストリーム（生中継）とユーチューブ（録画映像）による議会中継の配信を行っています。

スマートフォンやタブレット型パソコンからもアクセスが可能です。  
市民の皆様のアクセスをお待ちしております。



(ホームページからのアクセス方法) 泉南市議会ウェブサイト→議会中継



# 第3回定例会

平成27年第3回定例会（9月議会）は、9月2日から9月25日までの会期で開催されました。本定例会に提出された議案の中から、主な質疑、討論を要約してお知らせします。

## 議案第3号 原案可決

### ■泉南市附属機関に関する条例及び報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例の制定について

#### (主な内容)

泉南市学校給食検討委員会及び泉南市学校施設検討委員会を設置するとともに、当該委員の報酬の額について規定するもの。

#### ▼厚生文教常任委員会質疑

### 問 学校施設検討委員会のメンバー構成についてはどうするのか？

答 10名以内の委員で専門部門の方やそれぞれの担当者を教育委員会で決定していく。

#### 賛成討論（本会議）

現在、進めているデリバリー給食について、美味しく、温かく、衛生的に。検討委員会は保護者、市民が参加し、遅れてい

る給食センターの早期建て替えを。学校施設については住民、保護者、教師、生徒の意見を反映させる検討委員会にし、老朽化した小中学校の早期建て替えを進めること。

## 議案第4号 原案可決

### ■泉南市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について

#### (主な内容)

すべての国民にマイナンバーが通知されることにより、特定個人情報の利用及び提供の制限、開示請求などについて必要な措置を講ずるもの。

#### ▼総務産業常任委員会質疑

### 問 マイナンバー制度導入によるメリットはなにか？

答 医療・介護・児童手当などの社会保障や税の手続き等において利便性が向上する。

#### ▼総務産業常任委員会質疑

### （主な内容） ■泉南市三世代同居等支援のための固定資産税特例措置に関する条例の制定について

## 議案第7号 原案可決

マイナンバー制度導入により、公平な税負担や社会保障のより的確な提供、行政コストの削減、災害時の本人確認等での活用が期待できると同時に、個人情報保護の観点から、取り扱いには厳重な体制整備と、万が一漏えいが起きた場合の安全管理措置を強く望み、賛成する。

## 賛成討論（本会議）

多くの国民は制度を詳しく知らない。制度についても、十分なPRに務めるが、今後新築される住宅が対象であり、新築軽減の対策が間に合う保証はない。マイナンバー情報が流出した場合、被害の大きさと深刻さは計り知れない。

## 賛成討論（本会議）

高齢者の独り暮らしや核家族が増加している現状において三世代同居等支援の条例は歓迎である。

今後は、課税免税対象者を新築だけではなく、増改築やリフォームにも枠を広げることが三世代同居で若者が住みたくなる市として定住促進が図られると言見を述べ賛成。

#### ▼総務産業常任委員会質疑

### （主な内容） ■泉南市土地開発基金条例の廃止について

## 議案第10号 原案可決

泉南市土地開発基金は、設置目的である公共用地の先行取得の必要性が薄れ、今後の活用も見込まれないことから、廃止するもの。

## 賛成討論（本会議）

制度開始前への廻及はしない。制度については、十分なPRに務めるが、今後新築される住宅が対象であり、新築軽減の手続きの際に確認するためその心配はない。

## 反対討論（本会議）

多くの国民は制度を詳しく知らない。制度についても、十分なPRに務めるが、今後新築される住宅が対象であり、新築軽減の手続きの際に確認するためその心配はない。

## 議会だより

**答** 解散時に土地開発基金から繰り替え運用を行つていたため、廃止できなかつた。

**賛成討論（本会議）**

土地開発公社は2年前に破たんし、その基金は当然廃止すべき。土地開発公社の借金は最大130億円にものぼり、借金の金利だけで2億円にもなつた。莫大な未利用地が残り、30年続く借金の返済は市財政を圧迫している。このような失敗を二度と行つてはならない。

**議案第11号 原案可決**

■ 泉南市医療施設整備基金条例の廃止について  
**(主な内容)**  
泉南市医療施設整備基金は、設置目的である公的医療機関の整備が完了しており、今後の活用も見込まれないことから、廃止するもの。

**問** 本条例の趣旨に基づく主な使途は？  
**▼総務産業常任委員会質疑**

**答** 平成14年の泉南医療福祉センターの開設にあたり、平成13年度に泉南医療保健ゾーン整備補助金として、済生会に公的医

療機関を担つていただくために2億円の補助金を拠出し、高度の診断機能を持つた施設整備を行つたものである。

**賛成討論（本会議）**

泉南福祉医療保険ゾーン整備補助金として済生会に2億円を補助し目的が終了したことになっている。当市は、近隣市にはある公立病院がない上、入院できる小児科・産婦人科もない。子ども医療助成は近隣より低い状況。今後、医療充実の基金の活用を望み賛成。

**議案第12号 原案可決**

■ 平成27年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第2号）  
**(主な内容)**  
歳入歳出予算の総額にそれぞれ6億9090万9千円を追加するもの。

**▼平成27年度予算審査特別委員会質疑**

**答** 昨年度は1件の要望があり、設置については要望をふまえて、設置効果を十分検討し、警察と協

議を行つていく。

**反対討論（本会議）**

議会費の傍聴席の改修費、民生費の地域支援センターに係る改修経費などは必要な予算である。しかし、税など国が一括管理する個人情報流出・漏えいなど・施設入所者や、DV被害者への対応等問題点が多いことから「個人番号カード交付開始に伴う経費」を計上している補正予算については反対。

**議案第19号 原案認定可決**

■ 平成26年度大阪府泉南市一般会計歳入歳出決算認定について  
**(主な内容)**  
歳入決算額218億4440万5954円及び歳出決算額217億3881万6898円について議会の認定を求めるもの。

**反対討論（本会議）**

**▼厚生文教常任委員会質疑**  
消費税が8%に増税され水道料金などが値上げになつた。土地開發公社の破たんなど無駄な大型開發優先で作つた借金を理由に暮らしや営業を守る予算を増やしていない。また市長が公約にした「子ども医療費中卒まで無料化」と「学校の空調整備」が実現されていない。

※討論はありませんでした。

**答** 消費税抜きで御飯用の弁当箱が643円、温副食用の弁当箱が6495円。

**賛成討論（本会議）**  
向井市政から竹中市政へ受け継がれた記念すべき年度の決算。先行き不透明な経済情勢のもと、また厳しい財政状況の中、行政課題を的確に把握し、あらゆる分野の市民ニーズに配慮しながら、施策・事業に取り組まれたと評価。今後、平成28年度以降の予算編成に十分に反映されることを望む。

**▼動産の買入れについて  
(主な内容)**

中学校給食の新規導入に際し、給食提供を行うために必要となる弁当箱及び食器の購入及び、アルギー対策としての代替食の提供を安全に行うため、通常食用と区別化を図るよう代替食専用の弁当箱もあわせて購入するもの。

**議案第39号 原案可決**

■ 動産の買入れについて  
**(主な内容)**

# 委員会の視察報告をします

各常任委員会並びに各特別委員会は、所管する課題に対し、先進的な自治体を訪問し、行政事務事業の参考とするため行政視察を行いました。主な内容は、次のとおりです。

7月2日～7月3日	総務産業常任委員会 宮城県多賀城市、石巻市
7月14日～7月15日	行財政問題対策特別委員会 愛知県刈谷市、西尾市
7月16日～7月17日	空港等まちづくり対策特別委員会 鹿児島県姶良市、薩摩川内市
7月22日	空港等まちづくり対策特別委員会 泉南市商工会、阪和ホール(株)
7月30日～7月31日	厚生文教常任委員会 秋田県秋田市、湯沢市

## 総務産業常任委員会

### ○宮城県多賀城市・石巻市「東日本大震災における被害状況と現状について」「東日本大震災以降の復興への取り組みとその過程での課題について」

多賀城市における被害状況は、最大震度5強、市域の3分の1が浸水し、最大浸水深は4.6m、地盤沈下は最大292mm、浸水市域の約90%が市街地であり、倒壊家屋数は11,000戸以上、人的被害は市内死者188人、仮設避難者約1,400世帯とのことでした。その後、震災復興計画の概要や減災に対する取り組みや課題となっている事項について説明を受けました。



▲石巻市役所にて



▲多賀城市役所にて

石巻市における被害状況は、最大震度は6強であり、地殻変動は1.2mの下落を記録し、被害想定をはるかに超えた大津波であったため、死者数3,171人

行方不明者数430人、最大避難者数50,758人（在宅避難者は除く）という甚大な被害を受けることとなつたとのことでした。その後、復興基本計画について説明を受けるが、石巻市だけで隣接の岩手県全域とほぼ同じ人的被害を受けたこともあり、他の被災地と違って、3年間の復旧期の事業についても、まだ終了していない状況のことでした。

## 行財政問題対策特別委員会

### ○愛知県刈谷市「行政評価（施策評価）について」

平成23年4月1日に施行した「刈谷市自治基本条例」に基づき行政評価を実施している刈谷市を視察しました。評価の内容としては年間スケジュールに基づき、まず、事業担当課が内部評価を行い、その後、外部評価を外部の有識者等で組織する「刈谷市行政評価委員会」において評価を行っていくとのことでした。



▲西尾市役所にて



▲刈谷市役所にて

### ○愛知県西尾市「公共施設再配置の取り組みについて」

「公共施設の現状と課題を調査、分析して、公共施設のより効率的・効果的な維持・管理・運営方法及び施設配置を実現すること」として事業に取り組んでいる西尾市を視察しました。

## 空港等まちづくり対策特別委員会

### ○鹿児島県姶良市「まちづくりについて」

平成26年～平成30年までの5か年計画「姶良市観光おもてなし計画」を策定し、「おもてなしの心あふれ、『本物』が光るまちづくり」の基本理念のもと、地域での連携をもち、3つ広域の会議に属し観光行政活動を行うとともに積極的に定住促進の取り組みを行っている姶良市を視察しました。



▲薩摩川内市役所にて



▲姶良市役所にて

### ○鹿児島県薩摩川内市「まちづくりについて」

薩摩川内市では、移住定住促進のため、平成18年12月1日から定住支援センター「薩摩川内よかまち・きゃんせ俱楽部」を設置し、14名の職員体制で運営しています。俱楽部会員登録者1,485名の方に対し、薩摩川内市の関心を高め、交流人口の拡大を目的として、俱楽部通信により、市のイベントや移住情報について情報提供を行い、定住促進の施策を進めている薩摩川内市を視察しました。

## 空港等まちづくり対策特別委員会

### ○泉南市商工会「泉南市商工会の取り組みと関西国際空港まちづくりについて」

### ○阪和ホーロー(株)「りんくうタウン進出企業の現状とまちづくりについて」

泉南市商工会と阪和ホーロー(株)を訪問し、泉南市の今後のまちづくりについて意見交換会を行いました。



▲泉南市商工会にて



▲阪和ホーロー(株)にて

## 厚生文教常任委員会

### ○秋田県秋田市「学力向上の取り組みについて」

本市は毎年行われている全国学力調査において、小中ともに全国比を下回っていることが多く、小中学校の学力向上は重要な課題です。そのようなことから、全国でも学力がトップクラスであり、様々な学力向上に向けた取り組みを行っている秋田市を視察しました。



▲秋田市役所にて



▲湯沢市役所にて

### ○秋田県湯沢市「観光振興の取り組みについて」

平成26年度に湯沢市まるごと戦略会議を設置し、行政と民間事業者等との協働で産業の支援や誘客の推進等地域経済の活性化を図るために、効果の発現が高いと見込める事業の展開を進めている湯沢市を視察しました。そのほかにも、湯沢市では広域での観光振興の取り組みを行っており、秋田県南地域の観光施策の連携を促進し、国内及び国外からの観光客の誘致を積極的に図っていました。

議案贊否一覽

議案番号	件 名		賛	否	結果
議案第1号	泉南市公平委員会委員の選任について（佐野 隆久 氏）		全 会	一 致	原案 同意
議案第2号	泉南市樽井地区財産区管理委員の選任について (福垣 智彦 氏、久世 陽一 氏、芝野 誠一 氏、城野 伊一郎 氏、竹野 利宏 氏、又野 信一 氏、又野 孝江 氏)		全 会	一 致	原案 同意
議案第3号	泉南市附属機関に関する条例及び報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例の制定について		全 会	一 致	原案 可決
議案第4号	泉南市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	賛成 反対 退席	11 4 1	松田、古谷、谷、田畑、岡田、瀧谷、河部、中尾、竹田、南、堀口 大森、和気、成田、松本 梶本	原案 可決
議案第5号	泉南市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	賛成 反対	12 4	松田、古谷、谷、田畑、岡田、瀧谷、梶本、河部、中尾、竹田、南、堀口 大森、和気、成田、松本	原案 可決
議案第6号	泉南市市税課課徴収条例の一部を改正する条例の制定について	賛成 反対	12 4	松田、古谷、谷、田畑、岡田、瀧谷、梶本、河部、中尾、竹田、南、堀口 大森、和気、成田、松本	原案 可決
議案第7号	泉南市三世代同居等支援のための固定資産税特例措置に関する条例の制定について		全 会	一 致	原案 可決
議案第8号	被用者年金制度の一元化等を図るための厚生年金保険法等の一部を改正する法律による厚生年金保険法及び地方公務員等共済組合法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	賛成 反対	12 4	松田、古谷、谷、田畑、岡田、瀧谷、梶本、河部、中尾、竹田、南、堀口 大森、和気、成田、松本	原案 可決
議案第9号	泉南市財政調整基金条例の制定について		全 会	一 致	原案 可決
議案第10号	泉南市土地開発基金条例の廃止について		全 会	一 致	原案 可決
議案第11号	泉南市医療施設整備基金条例の廃止について		全 会	一 致	原案 可決
議案第12号	平成27年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第2号）	賛成 反対	12 4	松田、古谷、谷、田畑、岡田、瀧谷、梶本、河部、中尾、竹田、南、堀口 大森、和気、成田、松本	原案 可決
議員提出議案第10号	議案第12号、平成27年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第2号）に対する修正動議	賛成 反対	4 12	松田、古谷、谷、田畑、岡田、瀧谷、梶本、河部、中尾、竹田、南、堀口	修正案否決
議案第13号	平成27年度大阪府泉南市新家高野・野口（大掛）財産区会計補正予算（第1号）		全 会	一 致	原案 可決
議案第14号	平成27年度大阪府泉南市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）		全 会	一 致	原案 可決
議案第15号	平成27年度大阪府泉南市下水道事業特別会計補正予算（第1号）		全 会	一 致	原案 可決
議案第16号	平成27年度大阪府泉南市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）		全 会	一 致	原案 可決
議案第17号	平成27年度大阪府泉南市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）		全 会	一 致	原案 可決
議案第18号	平成27年度泉南市水道事業会計補正予算（第1号）	賛成 反対	12 4	松田、古谷、谷、田畑、岡田、瀧谷、梶本、河部、中尾、竹田、南、堀口 大森、和気、成田、松本	原案 可決
議案第19号	平成26年度大阪府泉南市一般会計歳入歳出決算認定について	賛成 反対	12 4	松田、古谷、谷、田畑、岡田、瀧谷、梶本、河部、中尾、竹田、南、堀口 大森、和気、成田、松本	原案認定可決
議案第20号～30号、33号、34号	平成26年度大阪府泉南市樽井地区財産区会計歳入歳出決算認定について ほか12件		全 会	一 致	原案認定可決
議案第31号	平成26年度大阪府泉南市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	賛成 反対	12 4	松田、古谷、谷、田畑、岡田、瀧谷、梶本、河部、中尾、竹田、南、堀口 大森、和気、成田、松本	原案認定可決
議案第32号	平成26年度大阪府泉南市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	賛成 反対	12 4	松田、古谷、谷、田畑、岡田、瀧谷、梶本、河部、中尾、竹田、南、堀口 大森、和気、成田、松本	原案認定可決
議案第35号	平成26年度大阪府泉南市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	賛成 反対	12 4	松田、古谷、谷、田畑、岡田、瀧谷、梶本、河部、中尾、竹田、南、堀口 大森、和気、成田、松本	原案認定可決
議案第36号	平成26年度大阪府泉南市公共用地取得事業特別会計歳入歳出決算認定について	賛成 反対	12 4	松田、古谷、谷、田畑、岡田、瀧谷、梶本、河部、中尾、竹田、南、堀口 大森、和気、成田、松本	原案認定可決
議案第37号	平成26年度泉南市水道事業会計決算認定について	賛成 反対	12 4	松田、古谷、谷、田畑、岡田、瀧谷、梶本、河部、中尾、竹田、南、堀口 大森、和気、成田、松本	原案認定可決
議案第38号	動産の買入れについて		全 会	一 致	原案 可 決
議案第39号	動産の買入れについて		全 会	一 致	原案 可 決
議案第40号	平成27年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第3号）		全 会	一 致	原案 可 決
委員会提出議案第3号	泉南市議会会規則の一部を改正する規則の制定について		全 会	一 致	原案 可 決
議員提出議案第11号	随意契約の検査に関する動議	賛成 反対	11 5	松田、古谷、谷、田畑、大森、和気、梶本、成田、松本、南、堀口 岡田、瀧谷、河部、中尾、竹田	原案 可 決
議員提出議案第5号	すべての小・中学校にエアコン設置を求める決議について		全 会	一 致	原案 可 決
議員提出議案第6号	地方創生に係る新型交付金等の財源確保を求める意見書について		全 会	一 致	原案 可 決
議員提出議案第7号	川内原発をはじめとする原発再稼働に反対し廃炉とし、原発ゼロ政策への転換を求める意見書について	賛成 反対	4 12	大森、和気、成田、松本 松田、古谷、谷、田畑、岡田、瀧谷、梶本、河部、中尾、竹田、南、堀口	原案 否 決
議員提出議案第8号	湿布薬の医療保険給付存続を求める意見書について	賛成 反対	5 11	大森、和気、梶本、成田、松本 松田、古谷、谷、田畑、岡田、瀧谷、河部、中尾、竹田、南、堀口	原案 否 決
	閉会中の継続調査について		全 会	一 致	継 続 調 査

## その他の議案結果

議案番号	件名	結果
泉南監報告第6～10号	例月現金出納検査結果報告	報告済
報告第1号	平成26年度決算に基づく泉南市健全化判断比率について	報告済
報告第2号	平成26年度大阪府泉南市下水道事業特別会計決算に基づく資金不足比率について	報告済
報告第3号	平成26年度泉南市水道事業会計決算に基づく資金不足比率について	報告済

議会報編集委員會  
委員長／谷展和  
副委員長／瀧谷昌子  
委員／古谷公俊  
大森和夫  
堀口武視  
河部優



第3回定例会が9月2日から25日まで開催いたしました。今後の地方創生で地域活性化を進めます。また、今年4月1日に議会基本条例が制定されてから初めての議会報告会を10月15日に開催いたしました。今後も開かれた議会を目指して参ります。

# 編集後記